

あだちどまんなか



# 中島根

平成30年12月25日

足立区立中島根小学校

校長 武井利依

平成30年度冬休み直前号

しのたま ひと あやま おの そ たぐい お  
子曰わく、人の過ちや、各おの其の党に於いてす。

あやま み ここ じん し  
過ちを觀て、斯に仁を知る。

校長 武井利依

冬至から始まった3連休が明け、平成30年最後の登校日です。平成最後の年末は寒波が押し寄せるとも言われています。日差しが嬉しく感じるこの頃です。

さて、今年を振り返ると、夏休み明けは、足立区水泳大会から始まり、今日で80日目、この間、各学年の遠足や社会科見学などが行われ、学校で学んだことを確かめ、次の課題をもって学びを深めてきました。保護者会でもそれぞれの成長ぶりをお伝えしたところです。

この秋は、創立45周年記念集会で中島根小学校の歴史に思いを馳せました。11月半ばの学習発表会で感動を分かち合えたことは児童にとって大きな財産になりました。読書旬間では、図書ボランティアさんによる読み聞かせが全学級で行われました。加えて、図書委員会の企画で、委員による図書室の畳敷きのところでの読み聞かせも行われました。さらに、初の試みとして、全教員による読み聞かせも行いました。まず全校児童が、各教員が選んだ本の題名だけの情報から一冊を選びました。選んだ人数によって、読み聞かせの教室が決まり、予め児童に伝えられました。いよいよ当日、予定の開始時刻までに各教室へ移動して待っていると、読み手の先生が登場、読み聞かせが始まりました。「おじいさんなら できる」の1名から「バナナ じけん」の122名まで、22種類の本の中から自分が選んだ本の読み聞かせを楽しみました。初めて読み聞かせをしていただいた先生との出会いもあり、内容についても、題名からの想像通りであったり、意外なお話であったりと、わくわく感たっぷりのひとときを味わいました。

11月から始まった家読へのご理解、ご協力ありがとうございます。お子さんとお家の方が同じ本を読み、感想を記入して下さったカードを読ませていただいています。楽しいほのぼのとしたやりとりが目に浮かびます。本日発行の「中島根家読だより」もお読み下さい。明日からの冬休みにも1冊でも2冊でも楽しく読み合ってほしいと思います。

平成30年最後に紹介する論語の章句は「人の過ちは、その人物の考え方や在り方によって異なり、その範囲の中で起きてしまう。その人のした過ちの内容を見れば、その人に仁があるかないかは、自ずとわかる」という意味です。人はいろいろな過ちをおかしてしまいましたがその過ちがどのようなものであるかを見定めれば、その人自身が他の人をどのように愛しているか知ることにつながる。」ということです。自分のことを一番にせずに、相手のことを思っていたかどうか振り返ることで、自分自身の過ちに気づき、改めたいものです。

明日からの13日間、親子で共に過ごす時間を大切に、健康に過ごされることを願っています。今後、どのように生きていくのか考えて新年を迎えたいものです。よいお年を…

## 冬休み 親子で挑戦!

朝の5分間、親子で一緒に取り組みましょう。朝食も一緒にとりましょう。

### ○論語を素読をしよう(約2分)

4月号から紹介してきた論語の章句を素読しましょう。素読のポイントはたった二つ、『よい声を出して読む』『姿勢をよくして読む』です。意味はだんだんわかってきます。

子曰わく、君子は器ならず	子曰わく、君子は問う。子曰わく、先ず其の言を行つて、而うして後に之れに従う。
子曰わく、君子は周して比せず。小人は比して周せず。	子曰わく、君子は周して比せず。小人は比して周せず。
冉求曰わく、子の道を説ばざるに非ず。力足らざる也。子曰わく、力足らざる者は、中道にして廢す。今女は画れり。	子曰わく、君子は問う。子曰わく、先ず其の言を行つて、而うして後に之れに従う。
子夏曰わく、賢を賢として色に易え、父母に事えて能く其の力を竭くし、君に事えて能く其の身を致し、朋友と交るに、言いて信有らば、未まだ学ばずと曰うと雖も、吾れは必ず之れを学びたりと謂わん。	子曰わく、君子は問う。子曰わく、先ず其の言を行つて、而うして後に之れに従う。
子貢曰わく、詩に切するが如く、磋するが如く、琢するが如く、磨するが如しと云うは、其れ斯れを之れ謂う与。	子曰わく、君子は問う。子曰わく、先ず其の言を行つて、而うして後に之れに従う。
子曰わく、賜や、始めて与に詩を言うべきのみ。諸れに往を告げて来を知る者なり。	子曰わく、君子は問う。子曰わく、先ず其の言を行つて、而うして後に之れに従う。

### ○タオル体操をしよう(約2分)

4月から行っているタオル体操「プル」と「エクステ」2種類の運動をしましょう。

おなかをへこませたまま、一秒一拍のペースで10回ずつ行います。

### ○タオルしぼりをしよう(約1分)

タオル体操後、汗をふいたら、タオルを洗しぼります。親指を上にした手のひらを右手、左手を下にして並べます。二つ折りを3回し、るめてつつつのようにしたタオルを手のひらに置き、脇をしめ両腕を内側に合わせるようしぼります。

お風呂に入ったり、シャワーを浴びた後に、分でしぼったタオルで身体をふきましょう。

大掃除の拭き掃除では、ぞうきんしぼりをしましょう。しっかりしぼったぞうきんで家々、ぴかぴかにしましょう。自分の机や持ち物もきれいに洗ってしぼったぞうきんを用意して、みがきあげて、新年を気持ちよく迎えましょう。



新年、冬休み明けの1月8日(火)から、開かれた学校づくり協議会の委員の方々、PTA校外委員の方々のご協力での登校時の交通支援が予定されています。

見守りに感謝し、元気に大きな声で新年のあいさつをしっかりと登校しましょう。

子貢曰わく、貧しくして諂うこと無く、富んで驕ること無きは、何如。子曰わく、可なり。未まだ貧しくして楽しみ、富んで礼を好む者に若かざる也。

子曰わく、吾れ回と言ふこと終日、違わざること愚なるが如し。退きて其の私を省りみれば、亦た以つて発するに足れり。回や愚ならず。